

私が初めてワラワラ市を訪問した26年前よりも、ワイン産業が盛んになり、新しいお店や住宅地も多くできていました。でも、変わらずにあるのは人々の優しさ、広大な小麦畑と、悠然としたブルーマウンテンです。

このプログラムを通して出会った大切な米国の家族や友人たちと

さらなる交流を願って


8月25日から9月5日までの12日間、丹波篠山市姉妹都市委員会の委員である私は、丹波篠山市と米国・ワラワラ市、姉妹都市提携50周年記念派遣事業「ふれあいの旅」に参加してきました。

本来なら、昨年が50周年の記念の年でしたが、コロナ禍だったこともあり、1年延期。今年12人の市民の皆さんと一緒にワラワラ市を訪れてきました。今回はその模様をレポートします。

して下さり、一気にみんなが打ち解けた楽しい時間でした。平日には、ワラワラの姉妹都市委員会の皆さんが企画されたプログラムに参加。市長の表敬訪問や、図書館でのウクレレレッスン、伝統的な建物の見学、乗馬体験、ワイナリー見学、ダウンタウン散策など、盛りだくさんの内容で、ワラワラの歴史や文化を感じ、多くの市民の方々と交流をさせていただきました。また、市内に新しくできた「友好の橋」の除幕式では、丹波篠山市の市民代表として、デカンショ踊りを披露し、しっかりと丹波篠山をアピールしてきました。

最終日はまさかの飛行機の遅延。帰国が1日延長というハプニングにも見舞われましたが、逆境をプラスに変えて、みんなで追加の1日を楽しむことができました。

米国ワシントン州ワラワラ市の概要



ワシントン州
ワラワラ市
アメリカ合衆国
ニューヨーク市

- 人口 33,871人(2023年推計人口)
- 面積 3,221.5km²(鳥取県と同規模)
- 位置 米国・西海岸に位置するワシントン州南東部にあり、州の主要都市シアトルからは約423km。豊かな自然に恵まれた田舎町です。
- 気候 日本と同じように四季がありますが、湿度が低く過ごしやすい気候です
- 産業 農業(小麦・果物・野菜など)を中心に栄え、ワラワラスイートオニオンと呼ばれるタマネギやワインが名産品です。



姉妹都市米国・ワラワラ市へ
市民訪問団派遣



の変わらない、多くの絆があるからこそ、「また行きたい」と思えるのです。

ワラワラ市と丹波篠山市がこれからも末永く、多くの方がつながり、離れていてもお互いを思いやる、そんなささやかなことが、これから先の未来の平和を作っていくのだと感じています。

今回、新しくワラワラ市にできた「友好の橋」のように、両市をつ

なげる架け橋として、また新たな世代にこのバトンを渡していく、100周年に向けて交流を続けていくことが私たちの使命だと思っています。

毎年春には高校生の短期交換留学、秋には訪問団の受け入れも行っていきます。あなたもワラワラ市と丹波篠山市の間に、絆という友好の架け橋を作ってみませんか？

ワラワラ文化にふれる
12日間一期一会の
出会いと体験

交流のきっかけは、昭和45年に大阪府で開催された日本万国博覧会。兵庫県と友好親善の関係にある米国、ワシントン州のスペシャルデーにデカンショ節を披露したことで、国際親善のムードが高まり、昭和47年に姉妹都市提携を結びました。姉妹都市委員会では50年もの間、長期交換留学・短期交換留学生の派遣や受け入れを行ったほか、約5年ごとに訪問団の派遣や受け入れを行いながら、多くの市民交流を展開し、友好の絆を深めてきました。

ワラワラ市との
交流のあゆみ



小麦畑



ワラワラのお祭りに参加



「友好の橋」除幕式



ウクレレレッスン



「友好の橋」除幕式でデカンショ踊りを披露



リポーター
原田舞さん(右)・陽くん